

臨床研究へのご協力をお願い

埼玉医科大学国際医療センターでは、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、病院長 佐伯 俊昭の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。不参加のお申し出があった場合も、患者さんに診療上の不利益が生じることはありません。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

「人工知能による髄芽腫の病理画像の解析と予後との関連」

[研究の背景と目的]

近年、病理標本スライドをデジタル化する技術は、人工知能技術を応用する研究に発展しています。病理診断支援システム開発の他、病理画像と臨床情報との関連等について様々な疾患で研究が行われています。

本研究では、髄芽腫の病理画像データと病理臨床学的因子との関連について、人工知能を用いた最適な解析手法の確立を目的とし、予後予測可能なシステムの開発を目指します。

[研究の方法]

●対象となる方

2007年4月1日～2022年6月30日の期間に、病理診断のために検体または病理標本スライドが提出され、髄芽腫と診断された患者さん

●研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2025年3月31日

●利用する検体やカルテ情報

病理診断のために作成保管された標本スライドまたは画像データ

年齢、性別、髄腔内播種の有無、治療内容、生死や再発の年月、病理診断報告書(組織亜型、分子診断)のカルテ情報

●検体や情報の管理

病理標本スライドまたは画像データ、カルテ情報は個人が特定できないように加工を行った後に、東京医科大学分子病理学分野へ提供され、研究を終えた後に、廃棄されます。

[実施体制]

東京医科大学(代表研究機関)

分子病理学分野 講師 渡辺紀子(研究代表者/研究責任者)

教授 黒田雅彦

人工知能医療応用講座 教授 齋藤彰

人工知能医療応用講座 客員講師 沈彬

国立成育医療研究センター(共同研究機関)

病理診断部 統括部長 義岡孝子(研究責任者)

小児がんセンター脳神経腫瘍科 診療部長 寺島慶太

小児がんセンター センター長 松本公一

埼玉県立小児医療センター(共同研究機関)

臨床研究部 部長 中澤温子(研究責任者)

脳神経外科 科長 栗原淳

血液・腫瘍科 医長 福岡講平

科長 康 勝好

埼玉医科大学国際医療センター(共同研究機関)

病理診断科 准教授 本間琢(研究責任者)

脳脊髄腫瘍科 准教授 鈴木智成

名誉教授・客員教授 西川亮

[個人情報の取扱い]

解析用データベースは個人が特定できないように加工され、氏名や生年月日、カルテ番号等の情報は含まれません。加工された情報から研究対象者を識別できるように研究登録番号と個人情報との対応表が作成されますが、対応表は施錠された場所またはパスワードで保護された電子情報として保管されます。データの検証が求められる場合に備えて、研究終了後5年間もしくは施設の規程で定められたいずれか遅い期間まで保管した後、データ消去ソフトの利用等により、廃棄します。実施体制外への情報提供は行いません。

[問い合わせ先]

東京医科大学分子病理学分野 渡辺紀子

住所 東京都新宿区新宿6-1-1

施設名 東京医科大学

診療科(部署) 分子病理学分野

電話番号 03-3351-6141 内線 393/234(平日 9:00~17:00)

E-mail nolikow@tokyo-med.ac.jp

《共同研究施設名》

埼玉医大国際医療センター 病理診断科 准教授 本間 琢

住所 埼玉県日高市山根 1397-1

電話番号 042-984-0609

E-mail th12991@5931.saitama-med.ac.jp